

# デジタルハリウッド大学

2025 年度 一般選抜 A 方式

## 日本史 [60 分]

### 【 注 意 事 項 】

1. 試験監督の指示があるまでは、問題冊子は開かないこと。
2. 試験監督から指示があったら、解答用紙に氏名・受験番号を正確に記入し、受験番号マーク欄にも受験番号を正確にマークすること。
3. 試験開始の合図後、この問題冊子を開き、20 ページ(白紙ページ含む)揃っているか確認すること。
4. 乱丁、落丁、印刷不鮮明などがある場合は、手を挙げて試験監督に知らせること。
5. 解答は、すべて別紙の解答用紙の解答欄にマークすること。
6. 試験開始から終了までの間は、試験教室から退出できません。
7. 不正行為を行った場合は、その時点で受験の中止と退室を指示され、同日受験したすべての科目の成績が原則無効となる。
8. 解答用紙は試験終了後、回収される。問題冊子は持ち帰っても良い。

これは2ページ目です。  
次のページから問題が始まります。

**第1問** 次の[A]～[D]の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

- [A] 8世紀には、遣唐使はおよそ20年に1度の割合で派遣され、①先進技術や経典などをもたらした。また朝鮮半島を統一した②新羅が、対等外交を主張したため関係が悪化した。7世紀末に建国された渤海は、③727年から渤海使を派遣するようになり、日本は漢詩の宴を開くなど友好的に交流した。

**問1** 下線部①に関して、玄昉と同時期に入唐し、帰国時に『唐礼』130巻をもたらし、右大臣まで上りつめた人物を、次のうちから選べ。

- (1) 阿倍仲麻呂      (2) 粟田真人
- (3) 吉備真備      (4) 藤原常嗣

**問2** 下線部②に関して、新羅についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 6世紀に磐井が結んで反乱を起こした。
- (2) 663年に高句麗と結んで日本と戦ったが大敗した。
- (3) 唐での安史の乱を受けて、藤原広嗣が征討を計画した。
- (4) 10世紀に遼(契丹)によって滅ぼされた。

**問3** 下線部③に関して、727年までになされていたこととして、適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 『懷風藻』の成立      (2) 『古事記』の完成
- (3) 養老律令の完成      (4) 『風土記』撰上の詔

- [B] 894年に菅原道真の進言によって遣唐使の派遣の中止が決定され、その後唐は滅亡した。唐滅亡後は五代十国を経て、④宋によってふたたび統一された。この頃の文化は、今まで吸収した大陸文化が日本風に洗練されたという意味で、⑤国風文化と言われる。

**問4** 下線部④に関して、日本と宋との関係についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 宋が博多に来襲した刀伊の入寇では、大宰権帥であった藤原時平が撃退した。
- (2) 宋船がもたらした書籍や陶磁器などは、唐物とよばれて珍重された。
- (3) 入宋した僧として、釈迦如来像を持ち帰り清凉寺に安置した法然がいた。
- (4) 平安時代には宋銭に依存するようになったため貨幣の鑄造は行われなかった。

**問5** 下線部⑤に関して、国風文化についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 加持祈禱による現世利益を重視した皇族や貴族によって、浄土教が流行した。
- (2) 貴族の住宅様式として、書院造がつくりだされた。
- (3) 仏像の大量需要にこたえるため、定朝が寄木造の手法を完成した。
- (4) 和風の書風が現れ、橘逸勢・空海・嵯峨天皇は三跡(蹟)とよばれた。

**C** 鎌倉時代、南宋との国交は結ばれなかったが、大陸からの影響は大きく受けていた。鎌倉時代にも輸入された⑥貨幣が用いられたり、⑦南宋から来日する僧や南宋に渡る日本の僧もいた。一方モンゴルが広大な帝国をつくり、日本にも朝貢を要求してきたが、執権の⑧北条時宗はこれを拒否し、戦う姿勢を見せた。

**問6** 下線部⑥に関して、鎌倉時代の社会についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 遠隔地間の取引では、割符とよばれる手形を用いた為替が使われた。
- (2) 商品作物の生産が発達し、金肥の使用も始まった。
- (3) 承久の乱後に、年に6回開かれる六斎市が一般化した。
- (4) 二毛作の普及に加え、畿内では三毛作も行われた。

**問7** 下線部⑦に関して、南宋から来日する僧や南宋に渡る日本の僧についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 夢窓疎石は南宋から来日し、北条時頼の帰依を受けて建長寺を開いた。
- (2) 無学祖元は南宋から来日し、北条時宗の帰依を受けて円覚寺を開いた。
- (3) 『正法眼蔵』の著者である栄西は南宋に渡り、曹洞宗を広めた。
- (4) 『興禅護国論』の著者である道元は南宋に渡り、臨済宗を伝えた。

**問8** 下線部⑧に関して、鎌倉時代の執権についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 北条時宗の父の北条時頼は、評定衆を設置して合議による政治・裁判の制度を整えた。
- (2) 北条義時は、承久の乱に勝利して六波羅探題を設置し、子の北条時房や弟の北条泰時を就任させた。
- (3) 北条時宗の子の北条貞時は、永仁の徳政令を發布して、御家人の債務を破棄した。
- (4) 北条高時のもとで内管領長崎高資が権勢をふるい、御家人の不満を高めた。

**D** 南北朝の動乱期に出現した倭寇は、東アジア情勢に大きな影響を与えた。中国では⑨明が建国されて、伝統的な国際秩序の回復をめざした。⑩高麗は倭寇を撃退して名を上げた武将によって倒され、朝鮮が建国された。また日本は、⑪琉球王国や蝦夷ヶ島(北海道)とも交流を持った。

**問9** 下線部⑨に関して、明についての記述として、適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 足利義満は、明の官寺の制にならって五山・十刹の制を整備した。
- (2) 五山の僧は、外交文書を作成し、自らも外交使節として明に渡った。
- (3) 明に渡って学んだ雪舟が、水墨画を大成した。
- (4) 明の遺臣鄭成功を題材とした『国姓爺合戦』が近松門左衛門によって創作された。

**問10** 下線部⑩に関して、この武将の名を、次のうちから選べ。

- (1) 李鴻章      (2) 李舜臣      (3) 李承晩      (4) 李成桂

**問11** 下線部⑪に関して、琉球王国についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 中山王の尚泰が三山を統一し、琉球王国を建国した。  
(2) 琉球王国の王府那覇の外港である首里は、中継貿易で繁栄した。  
(3) 琉球王国は明の冊封に入り、明の産物を東南アジアの国々にもたらした。  
(4) 琉球の貿易は、前期倭寇や新教国であるポルトガルの東アジア進出によって衰退した。

**第2問** 次の[A]・[B]の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

**[A]** 江戸幕府4代将軍徳川家綱の頃までに、幕藩体制は確立していたが、一方で幕府は大名の改易によって発生していた①牢人の対策を課題としていた。このように社会秩序が安定していくなかで、秩序に収まらない者に対する対応を幕府はせまられた。この結果幕府は、それまでの武断政治から、②儒教の徳目を重視することでさらに武家社会を安定させることをめざした。このような文治政治は、5代将軍の③徳川綱吉の治世や、④正徳の政治にも受け継がれた。また、社会の安定にともなって経済が発達すると、上方の豪商を中心に、現実肯定的な⑤元禄文化が栄えた。

**問1** 下線部①に関して、この時期に出現した異様な風体をした人々の呼称として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 悪党      (2) かぶき者
- (3) 博徒      (4) 無宿人

**問2** 下線部②に関して、江戸時代に発達した儒学についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 朱子学は藤原惺窩や、その弟子で幕府の侍講となった林羅山によって広められた。
- (2) 木下順庵の弟子には新井白石や薩摩藩の儒者であった雨森芳洲などがいた。
- (3) 日本陽明学の祖と言われる中江藤樹は、岡山藩主池田光政に仕えた。
- (4) 京都堀川に古義堂を開いた荻生徂徠は、孔子・孟子の原点に帰ろうとする古学派に属する。

**問3** 下線部③に関して、徳川綱吉の治世に元禄金銀を鑄造しなければならなかった背景についての記述として、適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 浅間山の噴火による復旧費用
- (2) 鉱山からの金銀産出量の激減
- (3) 年貢収入の頭打ち
- (4) 明暦の大火後の江戸の復興費用

**問4** 下線部④に関して、正徳の政治についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 朱子学者の新井白石や側用人の柳沢吉保を中心に政治が行われた。
- (2) 朝幕間の融和をはかり、閑院宮家を設置して、光格天皇を即位させた。
- (3) 将軍の権威を高めるために、朝鮮通信使に対し丁重に待遇した。
- (4) 金銀の流出を防止するため、海舶互市新例によって長崎貿易を制限した。

**問5** 下線部⑤に関して、『紅白梅図屏風』や『燕子花図屏風』の作者を、次のうちから選べ。

- (1) 尾形光琳      (2) 住吉如慶      (3) 俵屋宗達      (4) 菱川師宣

**B** 18世紀になると、諸物価が高騰する中で米価は低迷する、いわゆる「米価安の諸色高」という現象が生じた。このため年貢米を中心とする幕府や藩の財政はさらに悪化していった。「米公方」と言われた徳川吉宗は、米価の安定を含めた諸改革を約30年にわたって行った。これを⑥享保の改革という。一方諸物価の高騰は、⑦農村を変容させた。農村では困窮した百姓の土地を集積した地主などの豪農と、田畑を失った小作人などの貧農に農民が階層分化した。さらに飢饉が⑧農村の荒廃に拍車をかけた。飢饉が続く中で白河藩主であった松平定信が老中となり、⑨寛政の改革を主導した。この時にはのちに「内憂外患」と称されるようになった、国内問題のほか⑩外国からの危機に対しても松平定信は対応せざるを得なかった。松平定信が老中を辞職し、19世紀に入ると、将軍や大奥の華やかな生活に対応するため品位の劣る貨幣を大量発行した結果、経済活動が活発となった。



流通や情報伝達も発達したため、この時期の文化である⑪化政文化はさまざまな階層やさまざまな地域で展開された。

**問6** 下線部⑥に関して、享保の改革の時に行った政策を表す史料の一部として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 「一、旧来之借金は勿論、六ヶ年以前辰年までに借請候金子は古借・新借之差別なく、棄捐之積り相心得べき事……」
- (2) 「菱垣廻船積問屋共より是迄年々金一万二百両づつ冥加上げ金納金致し来たり候所、問屋共不正の趣も相聞こえ候に付、以来上納ニ及ばず候。」
- (3) 「近年御府内え入り込み、裏店等借請居り候者の内ニハ妻子等も之無く、一期住み同様のものもこれ有るべし。左様の類は早々村方え呼び戻し申すべき事。」
- (4) 「万石以上の面々より八木差し上げ候様に仰せ付けらるべしと思し召し……」

**問7** 下線部⑦に関して、18世紀に行われたできごととして、適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 熊本藩の細川重賢など、農村の復興や藩校を設立して人材育成に尽力する名君が現れた。
- (2) 問屋が農民に原料や道具を前貸しし、加工賃を払って製品を納入してもらう問屋制家内工業が広まった。
- (3) 村役人の不正を追及したり、村政民主化を要求したりする村方騒動が起こった。
- (4) 木綿や菜種の流通に際し、株仲間による特権を排除し流通自由化を求めた、合法的訴訟である国訴がおきた。

**問8** 下線部⑧に関して、次の史料を著した人物を、次のうちから選べ。

日本は海国なれば、渡海・運送・交易は、固より国君の天職最第一の国務なれば、万国へ船舶を遣りて、国用の要用たる産物、及び金銀銅を抜き取て日本へ入れ、国力を厚くすべきは海国具足の仕方なり。自国の力を以治る計り

にては、国力次第に弱り、其弱り皆農民に当り、農民連年耗減するは自然の勢ひなり

- (1) 安藤昌益      (2) 海保青陵      (3) 佐藤信淵      (4) 本多利明

**問9** 下線部⑨に関して、寛政の改革についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 三方領知替を行い、川越藩の松平氏を庄内藩に、庄内藩の酒井氏を長岡藩に、長岡藩の牧野氏を川越藩に転封した。  
(2) 治安維持を強化するため、関東取締出役を設置し、のちには幕領・私領問わず寄場組合という村も結成させた。  
(3) 農村の復興も兼ねて、江戸に流入した農民を強制的に帰農させる人返しの法を出した。  
(4) 飢饉対策として、大名に対し1万石あたり50石の米を蓄えさせる囲米を実施した。

**問10** 下線部⑩に関して、18世紀後半からの外国船の来航についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) ラクスマンが長崎に高田屋嘉兵衛をともなって来日し、通商を要求した。  
(2) レザノフが根室に来航して通商を要求すると、幕府は蝦夷地の直轄を解除した。  
(3) ゴローウニンが国後島に上陸すると、幕府に捕らえられて監禁された。  
(4) アメリカの商船によるフェートン号事件後も、たびたびアメリカ船が日本近海に来航するようになった。

**問11** 下線部⑪に関して、本居宣長の死後門人となり、復古神道を大成した人物を、次のうちから選べ。

- (1) 荷田春満      (2) 賀茂真淵      (3) 塙保己一      (4) 平田篤胤

**第3問 次の略年表について、あとの各問いに答えよ。**

|        |              |        |
|--------|--------------|--------|
| 1869 年 | 開拓使が設置される    | ……………① |
| 1871 年 | 文部省が設置される    | ……………② |
| 1882 年 | 日本銀行が創立される   | ……………③ |
| 1883 年 | 鹿鳴館が設立される    | ……………④ |
| 1900 年 | 立憲政友会が結成される  | ……………⑤ |
| 1906 年 | 文芸協会が結成される   | ……………⑥ |
| 1912 年 | 友愛会が結成される    | ……………⑦ |
| 1917 年 | 理化学研究所が設立される | ……………⑧ |
| 1920 年 | 国際連盟が設立される   | ……………⑨ |

**問1** 略年表中の①に関して、明治時代の北海道についての記述として、適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) アメリカ式の大農法の移植を図り、クラークを招いて札幌農学校を設立した。
- (2) 開拓と対ロシア警備のために行われた屯田兵制度は、士族授産という目的もあった。
- (3) 日清戦争後、アイヌ文化の保護を名目に北海道旧土人保護法が制定された。
- (4) 日露戦争後、北海道旧土人保護法を廃止してアイヌ文化振興法が制定された。

**問2** 略年表中の②に関して、次の a ～ c の明治政府による教育政策を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

- a. アメリカの制度を参考に、自由主義的な教育令が出された。
- b. 強い政府の統制のもと、学校令が公布された。
- c. フランスの学校制度にならった学制が公布された。

- (1)  $a \rightarrow b \rightarrow c$       (2)  $a \rightarrow c \rightarrow b$       (3)  $b \rightarrow a \rightarrow c$   
(4)  $b \rightarrow c \rightarrow a$       (5)  $c \rightarrow a \rightarrow b$       (6)  $c \rightarrow b \rightarrow a$

**問3** 略年表中の③に関して、明治時代の貨幣制度についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 西南戦争における政府紙幣の増発は、物価の下落をもたらした。  
(2) 日本銀行創立時の大蔵卿は大隈重信であった。  
(3) 日本銀行は、銀兌換の銀行券を発行し、銀本位制が確立した。  
(4) 国立銀行条例が制定され、国有の銀行が不換紙幣を発行する制度が整えられた。

**問4** 略年表中の④に関して、明治政府の条約改正交渉についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 青木周蔵外務大臣の時に、シベリア鉄道を計画していたロシアが日本に好意的となり、条約改正に応じる態度を示したが、大津事件で挫折した。  
(2) 井上馨外務卿(のち外務大臣)が条約改正交渉中に、ノルマントン号事件が起きて、国民は領事裁判権の不当性を痛感した。  
(3) 大隈重信外務大臣は、大審院への外国人判事の任用を条約改正の条件としていたため、国民は失望し三大事件建白運動が起こった。  
(4) 日本が日清戦争に勝利すると、「一等国」とみなされるようになり、日英通商航海条約が結ばれて領事裁判権の撤廃や関税の引上げなどが認められた。

**問5** 略年表中の⑤に関して、立憲政友会の総裁に就任していない人物を、次のうちから選べ。

- (1) 伊藤博文      (2) 加藤高明      (3) 西園寺公望      (4) 原敬

**問6** 略年表中の⑥に関して、明治時代の演劇についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 河竹黙阿弥は、はじめ散切物を書いていたがのちに白浪物を書くようになった。

った。

- (2) 歌舞伎を旧派とみなした新劇の起源は、自由民権運動の宣伝であった壮士芝居であった。
- (3) 文芸協会や自由劇場で、西洋の近代劇を翻訳したものが上演された。
- (4) 小山内薫や土方与志は、「演劇の実験室」として築地小劇場を建設した。

**問 7** 略年表中の⑦に関して、友愛会が発展し、改称された団体名を次のうちから選べ。

- (1) 日本労働組合総同盟      (2) 日本労働組合総評議会
- (3) 日本労働組合評議会      (4) 日本労働総同盟

**問 8** 略年表中の⑧に関して、同時期の大戦景気についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 重化学工業の生産額が、繊維工業の生産額を上回った。
- (2) 世界的な船舶不足を背景に、海運業や造船業が活況を呈した。
- (3) 大規模な火力発電事業によって、猪苗代・東京間の長距離送電に成功した。
- (4) 八幡製鉄所の拡張が難しかったため、満洲に鞍山製鉄所が設立された。

**問 9** 略年表中の⑨に関して、国際連盟についての記述として、適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) アメリカ大統領ウィルソンによる14カ条の提言にもとづいて設立された。
- (2) アメリカは上院の反対で国際連盟に参加しなかった。
- (3) 四カ国条約締結や九カ国条約締結とともにワシントン会議で設立が決まった。
- (4) 日本はイギリス・フランス・イタリアとともに常任理事国となった。

#### 第4問 次の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

第二次世界大戦後、①連合国による対日占領政策によって、従来の価値観が否定され、②新憲法によっても③学問や思想の自由が保障されて多くの研究が進められていった。また、④ある文化財の焼損を受けて文化財保護法が制定され、伝統的価値のある文化財の保護につとめた。その後、1951年に調印されたサンフランシスコ平和条約によって日本は独立を回復した。公職追放解除によって政界復帰した⑤鳩山一郎は吉田茂と対立し日本民主党を結成したが、日本社会党の再統一を受けて自由党と合同し、内閣総理大臣となった。同時期に日本では高度経済成長が始まっていったが、一方で公害や、農村から都市へ人口が流出し、⑥過密・過疎の問題が深刻になっていった。このような社会問題に対し、「⑦ストップ・ザ・サトウ」を掲げた美濃部亮吉のように、革新首長が各地に登場し、政府が疎かにしている公害や福祉に対する政策に対して対策を講じた。このような諸問題が増加し、市民運動も活発となるなかで発足した⑧中曽根康弘内閣は「戦後政治の総決算」を掲げて、行財政改革を推進した。

**問1** 下線部①に関して、対日占領政策についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 対日占領政策の最高決定機関として対日理事会が東京に設けられた。
- (2) 初期の占領政策の目標は、アメリカの脅威とならないための非軍事化・民主化であった。
- (3) 占領政策は、中国内戦で国民党の勢力が優勢となると転換された。
- (4) 占領政策の転換によって、過度経済力集中排除法にもとづく銀行業の分割が行われた。

**問2** 下線部②に関して、日本国憲法についての記述として、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 吉田茂内閣は、GHQに憲法改正を指示されたため、憲法問題調査委員会を設置した。
- (2) 日本国憲法は、GHQによるマッカーサー草案にもとづき、日本政府が修正することなく公布された。
- (3) 日本国憲法は、1946年11月3日に公布・施行された。

(4) 日本国憲法は、大日本帝国憲法を改正する形式で公布された。

**問3** 下線部③に関して、戦後の学問についての記述として、適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 川島武宜は雑誌に論文「超国家主義の論理と心理」を発表して、日本ファシズムの精神構造の解明を試みた。
- (2) 大塚久雄は『近代資本主義の系譜』などで近代社会をつくりだした人間類型を論じ、いわゆる「大塚史学」を構築した。
- (3) 湯川秀樹は「中間子理論」によって、日本人初のノーベル物理学賞を受賞した。
- (4) 科学者の代表機関として、学問の自由独立と、行政や国民生活への反映を目的として日本学術会議が発足した。

**問4** 下線部④に関して、焼損した文化財の名称を次のうちから選べ。

- (1) 高松塚古墳壁画      (2) 鳥毛立女屏風
- (3) 法隆寺金堂壁画      (4) 薬師寺吉祥天像

**問5** 下線部⑤に関して、鳩山一郎内閣の時に起きたできごととして、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) ソ連との国交回復交渉が進められ、日ソ共同宣言が調印された。
- (2) 不況にあえぐ造船業界との贈収賄事件である造船疑獄事件が発覚した。
- (3) 10年間で国民所得を2倍にする国民所得倍增計画が発表された。
- (4) 新教育委員会法が制定され、教育委員の選定は任命制から公選制となった。

**問6** 下線部⑥に関して、過密・過疎問題についての記述として、適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 田中角栄内閣は、全国を新幹線や高速道路で結ぶ列島改造政策を打ち出した。
- (2) 新産業都市建設促進法が制定され、地位格差の是正を目指した。

- (3) 太平洋ベルト地帯に製鉄所や石油化学コンビナートが建設され、人口が集中していた。
- (4) 耕地を減らして宅地を増やすため、減反政策が実施された。

**問7** 下線部⑦に関して、佐藤栄作内閣の時に起きたできごととして、最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 東京オリンピックが開催され、戦後の復興を世界に示した。
- (2) 公害対策基本法が制定され、7種の公害を規制した。
- (3) 沖縄の日本復帰、ついで小笠原諸島の返還がなされた。
- (4) 日中共同声明が出され、日中国交正常化が実現された。

**問8** 下線部⑧に関して、中曽根康弘内閣の時に起きたできごととして、適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 財政再建の一環のため、大型間接税として消費税が導入された。
- (2) ドル高を是正するため、プラザ合意が5カ国財務相・中央銀行総裁会議でなされた。
- (3) 行財政改革のため、電電公社や専売公社、国鉄の民営化が行われた。
- (4) 国際化の一環として男女平等を推進するため、男女雇用機会均等法が制定された。









